

能登半島地震災害見舞金をのとじま水族館へ

今年1月1日に発生した能登半島地震により、当協会加盟の「のとじま臨海公園水族館」（のとじま水族館）も多くの被害を受けました。

このため、1月16日から4月20日まで、災害見舞金を募集し、最終的には2,664件、7,100万円余りの見舞金が寄せられました。郵便振替による送金、協会加盟園館内で行った募金、加盟園館職員自らの募金など、様々な形で協力いただきました。皆様、本当にありがとうございました。

7月20日には、のとじま水族館再開セレモニーが開催され、村田浩一会長も出席し、その席で災害見舞金目録を贈呈しました。

水族館は再開しましたが、改修は全て終わったわけではありません。これらの見舞金は引き続き行われる整備の一部に使われます。

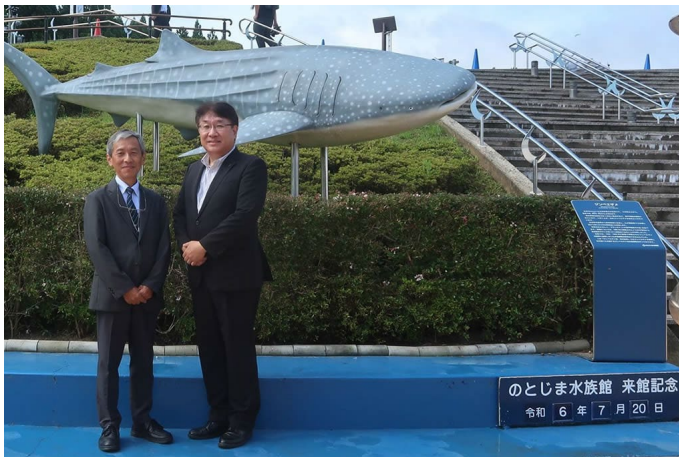
当協会も、引き続き様々な方面でのとじま水族館を応援していきます。



災害見舞金目録を贈呈する村田浩一会長



馳浩石川県知事と村田浩一会長



館内にて村田会長とのとしま水族館境谷館長

[【のとしま水族館再開園セレモニー挨拶】はこちら](#)